



牧場に受け入れる 前に確認すべきこと

牧場主の方は、体験学習などを受け入れる前に、以下のことを確認しましょう。

1. 飼槽、水槽の清掃、洗浄、消毒などの日常の衛生管理を徹底しましょう。
2. 家畜の健康状態はどうか？異常が認められる家畜がいる場合、原因が究明され、回復するまでは訪問者との接触がないようにしましょう。また、搾乳体験など家畜と濃厚に接する場合は、該当牛の定期的な自主検査を実施しましょう。
3. 畜舎の入り口に靴底を消毒できる消毒槽を用意し、手を洗う場所を決めておきましょう。石鹼や消毒薬（逆性石鹼など）を備えて置くことが必要です。
4. 体験学習の際に、引率の先生や責任者の方と以下のことを徹底させましょう。
 - (1) 牛舎に入る時は、必ず消毒槽で靴底の水洗と消毒をすること。
 - (2) 家畜に触ったり作業をした後は、必ず手を水洗いし、汚れを落とした後で消毒すること。
 - (3) 牧場内で立ち入ってはいけない場所、触ってはいけない機械などを説明すること。
 - (4) 牛舎内では、飲食を絶対に行わないこと。

